

字幕付きイベントのご案内 字幕付きこけし浄瑠璃「はなこのおむこさん」

皆さん、「こけし浄瑠璃」を聞いたことがありますか？浄瑠璃といえば日本の伝統的な「語り物」芸能のひとつで、有名なものは人形浄瑠璃があります。語り手が三味線の伴奏によって物語を語り・歌い、その調べにのせて、人形遣いが人形で物語を演じるものですが、「こけし浄瑠璃」はその人形の代わりに、こけしを使用します。

今回、この「こけし浄瑠璃」に、聴覚に障害がある方にも楽しんでいただけるよう、日本語字幕をつけてお送りします。日本語字幕制作は、字幕サークル「まじっく」が行います。今回の公演に使われる「こけし」は、山形県山寺のこけし工人石山和夫氏が、今回の公演のために特別に制作したものと、7月にラポールで行ったワークショップで作ったこけしです。 滅多にみる事のない和風音楽劇をこの機会に是非ご覧ください。

10月6日（日）14時00分開演（13時30分開場）

会場	横浜ラポールシアター
定員	300人
入場料	障害のある方と介助者1名まで無料、一般の方1席 500円 *お申しいただいた方には、入場引換証をお送りいたします。
申込方法	参加希望者全員の氏名・年齢・障害の有無、代表者の氏名・FAX番号を明記して、FAXでお申し込みください。入場引換証をお送りします。
申込締切	定員に達したら、締切といたします。
申込先	横浜ラポール「字幕付き こけし浄瑠璃 はなむこのおむこさん」W係 FAX番号 045-475-2053（ラポール文化係）

【「はなこのおむこさん」のあらすじ】

若くして亡くなった「はなこ」。残された家族は、はなこの歯を埋めるため、山寺の山に登っていきます。しかし、妹の「さくら」は親とはぐれてしまい、こけし売りのお爺さんと出会います。そこでさくらは、姉そっくりのこけしを見つけ、1日だけ借りることに。そのこけしと一緒に遊んでいるうちに、さくらは姉のお婿さんを見つけるため遠い西の国へと旅を始めます。

